

1

英文の意味を把握して日本語に訳す能力
前置詞の用法を理解して運用する能力
基本語彙の意味を把握して運用する能力
長文の内容を理解する能力

2

英文の意味を把握して日本語に訳す能力
文法に即して正しく文を組み立てる能力
基本語彙の意味を把握して運用する能力
長文の内容を理解する能力

3

文法に即して正しく文を組み立てる能力
段落の内容を理解する能力
指示表現を適切に理解し照応関係を把握する能力
基本語彙の意味を把握して運用する能力
長文の内容を理解する能力

4

簡単な英語を使って自身の意見を論理立てて表現する能力

令和7年度入学試験の国語の問題は、2つの大問から構成されています。いずれの大問においても、古語を一部含んだ現代語の評論文を題材にして、高等学校までに培われた、①文章読解力、②文章構成力、③語彙力、④漢字の読み書き能力、⑤古文の基礎的知識、について評価します。また、いずれの大問でも、①筆者が展開する主張の筋を正確にとらえられているか、②文中の語句や説明が互いにどのような関係にあるかをきちんと理解できているか、が重要な評価基準となります。

1

問1 因数の定理と剰余の定理を理解しているか。

問2 微分係数の計算を理解しているか。

問3 対数方程式の解法を理解しているか。

問4 一次不定方程式と整数の性質を理解しているか。

2

問1

- ・ 余弦定理、三角形の角の二等分線の性質を理解しているか。

問2

- ・ 三角形の面積公式を理解しているか。
- ・ 正弦定理を理解しているか。

3

問1

- ・ 与えられた複数の不等式を同時に満たす領域を図示できるか。
- ・ 図示した領域から、目的関数の最大値・最小値を求めることができるか。

問2

- ・ 2つの曲線が接するという条件を、微分を用いて立式できるか。
- ・ 接点の座標と接線の傾きを求めることができるか。
- ・ 接線の方程式を求めることができるか。

4

問 1

- ・ 複数のものから指定された個数を選ぶ組み合わせの数を計算できるか。
- ・ 組み合わせの総数を正しく求められるか。

問 2

- ・ 三角形の重心の性質を理解しているか。
- ・ 図形の性質を図に適切に表現し、説明できるか。

問 3

- ・ 異なる進数で表された数を 10 進数に変換できるか。
- ・ 異なる進数間の変換ができるか。